

令和4年度事業報告書

はじめに

令和4年度の定時総会については、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、令和3年度に引き続き、原則書面議決で実施し、会合自体は昨年度と同じく地区世話人に出席いただき実施したところです。

事業運営については、引き続きコンプライアンス(法令順守)、ガバナンス(組織統治)、透明性、公開性を基本に据え、取り組みました。

シルバー人材センターを取り巻く環境も、消費低迷、低成長下の経済情勢に加え、民間事業者、NPO、地域福祉団体等のシルバー類似事業への参入などもあり、厳しい経営環境になってきています。

令和4年度も引き続き全国的なコロナ禍の中で、各センターとも厳しい財政運営となったと思いますが、当センターにおいてはこのような状況下において、受託事業は前年度並みでしたが、派遣事業が昨年度実績を契約金額で2,000万円以上、上回るなど事業収益が伸びました。派遣事業については、流通、製造、医療福祉などの分野で実績が上がったのと新規の契約もかなりあったのが伸びた要因と考えられます。

令和4年度の収支状況は、+5,127千円という決算になりました。令和4年度末においては、公益目的事業の剰余金5,110千円について、財政運営資金として積み立て、総額は24,130千円となったところです。今後も厳しくなることが見込まれる受託事業収益の補填や令和5年度に導入が予定されているインボイス制度による財政負担が生じた場合における財源措置として当該資金の効果的運用を図ることも想定しておかなければなりません。そのためにも、今後も引き続き財政の健全化に努めていかなければならないと考えております。

そして、シルバー人材センターを支える会員については、令和4年度において、974人から971人へと3人、率にして0.3%減少する結果となりました。会員募集については、入会説明会の積極的な開催、県連合会との連携及び独自で開催した技能講習会、会員募集に関するチラシの全戸配布や新聞折込等によるPR、出雲ケーブルテレビや平田わがとこテレビなどのメディアの活用、また役員、会員による声かけ等により増加対策に努めました。令和4年度も男性会員の減少(18人)と女性会員の増加(15人)が目立つ結果となりました。今後も、保育園等での就業など子育て支援分野など女性が活躍できる場の確保など積極的に努めていく必要性を感じます。

また、当センターの独自事業である刃物砥ぎ、B級野菜市及び空き家点検サービスなども一定の成果を上げており、今後も当センターの普及啓発にも繋がるよう取り組んでいきたいと考えます。

表1 令和4年度の主な業績

(単位:千円)

項目	R4年度 実績 a	R3年度 実績 b	R2年度 実績	R元年度 実績	比較 a-b
受注金額(千円)	481,090	459,598	414,638	435,836	21,492
内 請負・委任(千円)	300,378	300,325	298,511	314,451	53
内 派遣(千円)	180,712	159,273	116,127	121,385	21,439
年度末会員数(名)	971	974	944	950	-3
事故件数(件)	19	18	18	21	1
単年度収支(千円) ^(注1)	5,127	10,527	6,568	16,005	3,959
正味財産期末残高(千円)	57,852	52,725	42,198	35,630	10,527

(注1)単年度収支は、ここでは、経常収益から経常費用を控除した額(当期一般正味財産増減額)をいいます。

表2 センターの決算状況(単位:千円)

年度	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28
事業収入	315,897	300,219	309,899	325,406	319,059	350,085	377,712
補助金収入	26,472	27,180	26,472	26,472	26,672	25,100	28,681
その他収入	3,041	17,527	2,834	3,016	2,793	2,816	2,833
収入計	345,410	344,926	339,205	354,894	348,524	378,001	409,226
事業費支出	334,755	329,631	328,012	339,704	356,972	389,028	413,830
管理費支出	5,519	4,768	4,624	3,750	4,110	4,712	4,983
支出計	340,274	334,399	332,636	343,454	361,082	393,740	418,813
単年度収支	5,127	10,527	6,568	16,005	-12,555	-15,656	-8,991
正味財産残高	57,852	52,725	42,198	35,630	19,625	32,180	47,837

上表のように令和4年度において単年度収支で+5,127千円だったのは、コロナ禍においても、派遣事業受託収益をはじめとして経常収益が伸びたことが要因と考えられます。以下に、事項別に実施状況を報告します。

1 請負・委任事業及び派遣事業の受注実績

センターの受注形態は、請負、委任、派遣の3つがあります。

令和4年度実績は、請負・委任受注額は、ほぼ前年度並みで(対前年比+0.02%)、派遣受注額については、コロナ禍にも拘わらず、流通、製造、医療福祉関係を中心に大幅に増加(対前年度比+13.5%)しました。このように、今年度は請負・委任事業はほぼ前年度並みで、派遣事業が増加し、令和4年度受注額全体では、481,090千円で、これは、令和3年度の459,598千円と比較すると受注額で+21,492千円、率で+4.7%となりました。

表3 請負・委任(受託)事業と派遣事業を合算した月別の受注金額(単位：千円)

月	R4年度	R4年度		R3年度	R2年度	R元年度	H30年度
		内受託	内派遣				
4月	33,877	18,525	15,352	31,975	25,221	29,675	27,197
5月	45,137	29,756	15,381	38,483	34,448	40,044	36,894
6月	48,058	33,731	14,327	46,437	42,668	41,927	38,580
7月	46,218	32,128	14,090	43,270	40,678	51,554	43,460
8月	40,600	26,347	14,253	39,165	37,685	35,197	35,259
9月	45,393	30,796	14,597	45,102	37,710	42,998	36,572
10月	50,307	34,598	15,709	47,516	46,838	45,762	43,016
11月	45,469	29,941	15,528	45,668	41,312	43,615	42,098
12月	37,933	20,160	17,773	36,394	33,541	33,952	31,046
1月	25,806	12,082	13,724	24,510	21,085	21,957	21,101
2月	25,428	11,347	14,081	23,831	21,188	19,644	21,229
3月	36,864	20,967	15,897	37,247	32,266	29,511	29,130
合計	481,090	300,378	180,712	459,598	414,638	435,836	405,582

(1) 請負・委任(受託)事業の受注実績

令和4年度の請負・委任事業の契約金額は300,378千円で、対前年度比は、金額で+53千円、率で+0.02%でした。対前年度比の発注元別金額の内訳は、公共が+1,055千円で1.7%増、民間事業所が-1,037千円で0.9%減、一般家庭が+35千円で0.3%増となっています。

適正受注・適正就業の厳格運用の基本方針により、随時、請負・委任から派遣へ切り替えてきました。平成30年度まででほぼ完了し、令和元年度以降はありませんでした。

また、民間事業者、NPO、地域福祉団体等が実施する生活支援サービス業務と競合するところもあり、その影響は少なからずあったと考えられます。

なお、受注件数の対前年度比較で、請負事業の2本柱である除草業務で14件の増、剪定業務で11件の増となっています。特に除草業務は、平成30年度から見積方式の見直しにより受注から作業に入るまでの時間がかかりかかるとなったことも影響し、大きく減少しましたが、見積調査のデータベースがかなり増えてきており、実績もやや持ち直してきました。今後もデータベースを活用し、できるだけスピーディーに作業に入れるよう、また全般的に見積金額も高騰しており、その単価の見直しも考慮し、引き続き受注回復に努めていきます。剪定業務は、会員の減少等もあり、今後、仕事の依頼に対応できないことも予想され、やはり後継者育成等が急務となります。

表4 請負・委任(受託)事業の月別の受注金額(単位：千円)と件数

月	R4年度	R4年度件数	R3年度	R2年度	R元年度
4月	18,525	567	19,800	17,342	19,548
5月	29,756	861	26,430	27,684	30,464
6月	33,731	1,069	34,679	35,084	33,028
7月	32,128	865	30,403	32,258	41,375
8月	26,347	950	26,416	28,754	25,102
9月	30,796	916	32,547	28,811	33,806
10月	34,598	941	33,374	36,817	34,744
11月	29,941	824	31,530	29,525	32,938
12月	20,160	644	19,632	19,053	20,949
1月	12,082	263	12,161	11,350	12,207
2月	11,347	346	11,525	11,214	10,651
3月	20,967	538	21,828	20,619	19,641
計	300,378	8,784	300,325	298,511	314,451

表5 請負・委任(受託)事業発注元別の受注金額(単位：千円)と割合

発注元 年度	公共		民間事業所		一般家庭		計	
	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%	金額	割合%
R4年度	62,039	20.6	109,519	36.5	128,820	42.9	300,378	100
R3年度	61,057	20.3	110,179	36.7	129,089	43.0	300,325	100
R2年度	57,355	19.2	109,579	36.7	131,577	44.1	298,511	100
R元年度	53,320	17.0	116,869	37.2	144,262	45.8	314,451	100
H30年度	51,836	16.7	119,810	38.6	138,995	44.7	310,641	100
H29年度	50,148	14.6	133,851	39.1	158,685	46.3	342,684	100
H28年度	48,433	12.9	163,601	43.8	161,728	43.3	373,762	100
H27年度	50,901	12.3	200,707	48.7	160,665	39.0	412,273	100
H26年度	54,888	13.0	205,852	48.5	163,355	38.5	424,095	100

表6 請負・委任(受託)業務の作業種ごとの受注額(単位：千円)と件数

作業種	除草	剪定	屋外清掃	障子襖	屋内清掃	検針	農林作業
受注額(千円)	87,892	72,533	41,241	25,788	17,701	13,448	7,432
件数	2,444	2,315	980	1,143	634	78	194
平均単価(円)	35,962	31,332	42,083	22,561	27,919	172,408	38,309

作業種	建物管理	家事援助	屋外雑役	屋外施設管理	大工仕事	その他物品管理	配達
受注額(千円)	6,134	3,428	3,410	2,825	2,538	2,305	2,003
件数	41	192	117	35	103	12	23
平均単価(円)	149,600	17,853	29,147	80,705	24,639	192,094	87,066

作業種	畳工事	屋内雑役	建物一部管理	賞状書き	その他外務	調査業務	その他
受注額(千円)	1,692	1,423	1,067	896	871	841	4,911
件数	28	24	24	94	12	5	286
平均単価(円)	60,446	59,274	44,461	9,537	72,553	168,225	17,172

受注総額：300,378千円、受注総件数：8,784件、平均請負単価34,196円

(2) 派遣事業の受注実績

令和4年度の派遣事業の受注額は180,712千円で、対前年度比は、金額で+21,439千円、率で+13.5%でした。コロナ禍にも拘わらず、流通、製造、医療福祉関係を中心に大幅に増加しました。出雲市でも、新規感染者数が大きく減少しており、経済活動がコロナ禍以前の状況に回復してくれば、実績も更に安定するものと考えられます。

表7 令和4年度 派遣事業月別の受注金額(単位：千円)と件数

月	R4年度	R4年度件数	R3年度	R2年度	R1年度	H30年度
4月	15,352	146	12,176	7,878	10,127	6,912
5月	15,381	143	12,053	6,764	9,580	7,364
6月	14,327	133	11,758	7,584	8,900	6,833
7月	14,090	144	12,867	8,420	10,179	7,038
8月	14,253	148	12,749	8,931	10,095	6,812
9月	14,597	143	12,554	8,899	9,192	7,278
10月	15,709	154	14,143	10,020	11,017	7,743
11月	15,528	160	14,138	11,787	10,678	8,881
12月	17,773	164	16,762	14,488	13,003	10,968
1月	13,724	156	12,348	9,735	9,750	7,932
2月	14,073	146	12,306	9,973	8,993	7,736
3月	15,905	150	15,419	11,647	9,869	9,444
計	180,712	1,787	159,273	116,127	121,385	94,941

表8 派遣契約件数の状況

年度	契約件数(件)	派遣期間別契約件数			
		1か月未満	1か月以上 3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上
R4年度	483	102	98	98	185
R3年度	428	104	92	91	141
R2年度	305	65	72	53	115
R1年度	319	102	60	45	112
H30年度	269	113	43	19	94

2 会員の状況

令和4年度末(R5.3.31)の会員数は、971名(男598名、女373名)で、令和3年度末(R4.3.31)の974名(男616名、女358名)と比較し、3名(男18名減、女15名増)の減となりました。内訳は、新入会員137名(男71名、女66名)、退会会員140名(男89名、女51名)となっています。

表9 地域別会員登録状況(単位：人、3.31現在)

地域	年度	男性	女性	合計	地域	年度	男性	女性	合計
出雲	R4年度	279	211	490	平田	R4年度	107	45	152
	R3年度	277	207	484		R3年度	117	43	160
	R2年度	267	187	454		R2年度	110	38	148
	R1年度	276	174	450		R1年度	123	36	159
大社	R4年度	54	38	92	斐川	R4年度	128	62	190
	R3年度	57	37	94		R3年度	134	55	189
	R2年度	63	35	98		R2年度	138	58	196
	R1年度	67	34	101		R1年度	133	63	196
河南	R4年度	30	17	47	合計	R4年度	598	373	971
	R3年度	31	16	47		R3年度	616	358	974
	R2年度	31	17	48		R2年度	609	335	944
	R1年度	31	13	44		R1年度	630	320	950

表10 年齢別・男女別会員登録状況(単位：人、3.31現在)

年齢		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-		合計		
性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
R4	人数	29	34	124	106	220	121	167	84	50	23	8	5	598	373	971
	割合	3.0	3.5	12.8	10.9	22.6	12.4	17.2	8.7	5.1	2.4	0.8	0.5	61.6	38.4	100.0
R3	人数	29	33	145	106	234	129	151	64	46	23	11	3	616	358	974
	割合	3.0	3.4	14.9	10.9	24.0	13.2	15.5	6.6	4.7	2.4	1.1	0.3	63.2	36.8	100.0
R2	人数	31	31	155	89	241	138	132	55	40	20	10	2	609	335	944
	割合	3.3	3.3	16.3	9.4	25.4	14.5	13.9	5.8	4.2	2.1	1.6	0.2	64.5	35.5	100.0

年齢		60-64		65-69		70-74		75-79		80-84		85-		合計		
性別		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	計
R1	人数	43	34	156	80	240	122	145	65	40	18	6	1	630	320	950
	割合	4.5	3.6	16.4	8.4	25.4	12.8	15.3	6.8	4.2	1.9	0.6	0.1	66.3	33.7	100.0

表 11 職群別会員登録状況(単位：人、3.31 現在)

区分	年度	技術群	技能群	事務整理群	管理群	折衝外交群	一般作業群	サービス群	その他	計
男	R4	27	126	36	59	40	297	13	0	598
	R3	32	141	31	60	38	303	11	0	616
	R2	33	144	29	64	35	297	7	0	609
	R1	36	151	35	68	37	297	6	0	630
女	R4	6	7	22	2	10	216	110	0	373
	R3	5	7	25	2	9	219	91	0	358
	R2	4	8	28	3	11	197	84	0	335
	R1	4	8	32	3	10	188	75	0	320
計	R4	33	133	58	61	50	513	123	0	971
	R3	37	148	56	62	47	522	102	0	974
	R2	37	152	57	67	46	494	91	0	944
	R1	40	159	67	71	47	485	81	0	950
割合 (%)	R4	3.4	13.7	6.0	6.3	5.1	52.8	12.7	0	100.0
	R3	3.8	15.2	5.7	6.4	4.8	53.6	10.5	0	100.0
	R2	3.9	16.1	6.0	7.1	4.9	52.4	9.6	0	100.0
	R1	4.2	16.7	7.1	7.5	4.9	51.1	8.5	0	100.0

表 12 会員数等の推移(単位：人、3.31 現在)

年度	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28
男	598	616	609	630	612	619	610
女	373	358	335	320	289	282	277
男女計	971	974	944	950	901	901	887
対前年度比	99.7	103.2	99.4	105.4	100.0	101.6	103.7
対前年度増減	-3	30	-6	49	0	14	32
平均年齢(男)	73.4	73.1	72.8	72.3	72.1	71.6	71.5
平均年齢(女)	72.1	71.9	71.6	71.6	71.4	71.7	71.2
平均年齢(男女)	72.9	72.6	72.4	72.1	71.9	71.6	71.4

年度	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
男	588	585	616	697	840	882	905
女	267	270	298	318	377	408	446
男女計	855	855	914	1015	1217	1290	1351
対前年度比	100.0	93.5	90.0	83.4	94.3	95.5	100.9
対前年度増減	0	-59	-101	-202	-73	-61	12
平均年齢(男)	71.2	71.3	71.1	70.7	70.1	69.9	69.8
平均年齢(女)	71.2	70.8	70.8	70.5	69.8	69.6	69.3
平均年齢(男女)	71.2	71.1	71.0	70.0	69.8	69.6	69.5

3 就業開拓の取組

(1) 地域を越えた就業の促進

受注の現状を考慮すると、「請負・委任事業」だけでの増額は難しいことから、「派遣事業を含めた全事業」での増額を目指していくこととしました。地域を越えた就業については、会員に、より多くの就業機会を提供できるように事務局内で会員情報を共有してマッチングの効率を高めることとし、また、繁忙期の応援体制については、移動距離等に配慮し、会員負担の少ない隣接地域での対応を図ってきました。

(2) 女性部会の活動

平成30年3月2日に設立した女性部会は、センター女性会員相互の就業に係る経験・知識の研鑽や情報交換を行い、就業の促進及び会員の増加を図ることとしていますが、令和4年度も、新型コロナウイルス感染拡大のため、活動ができませんでした。

(3) 出雲市生活支援体制整備推進協議体への参画

出雲市が平成28年度に設置した『出雲市生活支援体制整備推進協議体』の会議は、新型コロナウイルス感染拡大のため、令和4年度も開催されませんでした。

(4) 独自事業の実施

令和4年度も独自事業として「刃物砥ぎ」、「B級野菜市」及び「空き家点検サービス」を実施しました。

① B級野菜市

「B級野菜市」は、毎週水曜日の午前中、センター事務所駐車場を会場に開催しました。この野菜市での販売は、野菜、手工芸品及び未使用のギフト品等で、運営は出品者、役員、事務局職員が協力して行いました。

② 刃物砥ぎ

B級野菜市と同じく毎週水曜日の午前中にセンター前で包丁、刈込はさみ等を取り扱っており、2名の会員が交代で実施しました。

③ 空き家点検サービス

空き家点検サービスは、出雲市内でも増加傾向にある空き家の管理について、発

注者から依頼のあった空き家を訪問し、目視による点検を行い、報告書と請求書を郵送する方法で実施しました。令和4年8月24日付けで、出雲市と「空き家の発生予防及び管理に関する連携協定」を締結し、市の方を通してこの事業の周知を図ってもらうことになりました。また、当該サービスが、ふるさと納税に係るふるさと寄附事業の返礼品に認定され、今後空き家点検サービスの拡大が期待される所です。なお、空き家にかかる除草、剪定等の業務は、別途請け負っており、これらについても当該サービスを通して需要が増加することが望まれる所です。

独自事業の売上実績は次表のとおりです。(単位：円)

表 13

	刃物砥ぎ	B級野菜市	空き家点検	合計
R4.4月	5,652	29,470	1,850	36,972
5月	11,963	28,100	1,850	41,913
6月	15,481	43,590	1,850	60,921
7月	5,482	42,090	3,700	51,272
8月	14,598	38,460	1,850	54,908
9月	5,406	28,160	3,700	37,266
10月	5,378	30,770	1,850	37,998
11月	12,359	30,430	3,700	46,489
12月	10,823	26,280	3,700	40,803
R5.1月	1,391	14,540	3,700	19,631
2月	3,405	17,970	1,850	23,225
3月	8,431	30,250	5,550	44,231
計	100,369	360,110	35,150	495,629

(5) 生涯現役促進地域連携事業

生涯現役促進地域連携事業については、令和3年度をもって終了しましたが、実績報告他の精算事務を行いました。

4 会員拡大の取組み

(1) 入会説明会の開催

毎週水曜日に入会説明会をセンターで開催しました。221名の説明会参加者に対し、約61%の135名の入会がありました。

表 14 入会説明会参加者及び入会者(R4.4~R5.3)

表 14-1 説明会参加者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	114	9	6	14	6	5	9	15	12	1	7	16	14
平田	32	5	0	1	3	5	1	5	0	0	1	6	5

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
河南	12	1	0	0	0	0	3	1	2	1	0	3	1
大社	21	3	0	4	0	3	2	0	2	0	1	4	2
斐川	42	3	1	6	1	3	1	4	6	2	3	5	7
合計	221	21	7	25	10	16	16	25	22	4	12	34	29

表 14-2 説明会参加者の内入会者

地域	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
出雲	75	20	9	11	6	0	0	13	10	0	3	3	0
平田	17	5	2	1	0	3	0	4	0	1	0	0	1
河南	6	3	0	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
大社	10	3	0	1	1	0	2	0	2	0	0	0	1
斐川	27	7	2	4	1	1	0	3	6	2	0	1	0
合計	135	38	13	17	9	4	2	21	18	4	3	4	2

(2) 賛助会員

令和4年度の賛助会員は、82の事業所及び個人(会費:1口3千円)でした。就業機会及び会員確保の貴重な窓口になることから、今後とも可能な限り連携を図ってまいります。

表 15 賛助会員一覧(五十音順)

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社島根支店出雲支社, ai・uni イワサキ, アルファー食品株式会社, 出雲大社, 出雲ガス株式会社, 出雲市民病院, 出雲商工会議所, 板倉酒造有限会社, 医療法人永樹会吉岡医院, 医療法人沖縄徳洲会出雲徳洲会病院, 医療法人壽生会, イワタニ山陰株式会社出雲支店, 介護老人保健施設ケアセンターかんど, 介護老人保健施設もくもく, 株式会社あい保険パートナーズ, 株式会社アリオン, 株式会社出雲総合卸売市場, 株式会社出雲村田製作所, 株式会社イーシーアイ, 株式会社ウシオ, 株式会社栄徳, 株式会社エムケア, 株式会社香り芽本舗, 株式会社コスモス, 株式会社小林冷蔵, 株式会社J Aアグリ島根, 株式会社多伎振興, 株式会社田中種苗, 株式会社電協コーポレーション, 株式会社フロンティアいずも, 株式会社F I C小竹原出雲営業所, 株式会社ホンダカーズ出雲, 株式会社松文オフテック出雲営業所, 株式会社ミック出雲支店, 株式会社ムラタ栄興, 株式会社やまもと, 株式会社吉川製作所, 株式会社ヨシカワ機械, 久文建設株式会社, 漁業協同組合J Fしまね大社支所多伎出張所, 三洋自動車有限会社, 島根印刷株式会社, 島根県農業協同組合出雲地区本部, 島根県農業協同組合斐川地区本部, 島根県農業協同組合ラピタ本店, 島根島津株式会社, 島根中央信用金庫, 島根電工株式会社出雲支店, 社会福祉法人出雲南福祉会ケアハウス寿生の郷, 社会福祉法人おおつ保育園, 社会福祉法人おおつか福祉会特別養護老人ホームもくもく苑, 社会福祉法人神門福祉会,

社会福祉法人きづき会特別養護老人ホームいなさ園, 社会福祉法人島根ライトハウス, 社会福祉法人ひまわり福祉会, 社会福祉法人若草福祉会障害者支援施設美野園, 宗教法人出雲教, 清和鉄工株式会社, ダイイチ株式会社, 中国労働金庫出雲支店, 特定非営利活動法人出雲スポーツ振興21, 特定非営利活動法人大社ご縁ネットワーク, 特別養護老人ホームるんびにい苑, 認定こども園光幼保園, 富士酒造合資会社, ホーム・スイートホームきらり, 山下壮一, 有限会社アスプラン, 有限会社荒木電機、有限会社出雲樹脂, 有限会社出雲フォークリフト, 有限会社オフィスヒストリィ, 有限会社カーショップダンダン, 有限会社門脇商店, 有限会社川口オートセンター, 有限会社協同サービス, 有限会社江陽印刷, 有限会社坂根屋, 有限会社スズキ販売出雲, 有限会社スタニ刃物, 有限会社斐川農協自動車整備工場, 料理仕出しつねまつ

合計 82(企業・団体 81 事業所、個人 1 人)

(3) 新規入会者の就業相談

地域ごとに新規入会者の面接を実施し、就業条件、適性、個々の様子などを聞き、具体的な就業先を紹介しました。

(4) 未就業会員の就業相談

未就業会員を対象とした就業相談は、面談及び電話によって随時実施しています。今後も定期的に電話連絡を行い、現状把握をするとともに就業の斡旋を行い、就業率の向上に努めてまいります。

表 16 地域別未就業会員数(3.31 現在、単位：人)

年度	区分	出雲	大社	平田	斐川	河南	合計
R4 年度	未就業会員数	70	14	22	27	4	137
	会員数	490	92	152	190	47	971
R3 年度	未就業会員数	83	14	26	24	6	153
	会員数	485	93	160	189	47	974
R2 年度	未就業会員数	95	15	20	29	9	168
	会員数	454	98	148	196	48	944
R1 年度	未就業会員数	75	17	21	25	11	149
	会員数	450	101	159	196	44	950

表 17 未就業会員の年齢構成(3.31 現在、単位：人・%)

年度	年齢	60-64 歳	65-69 歳	70-74 歳	75-79 歳	80 歳以上	合計
R4 年度	人数	12	38	49	30	8	137
	割合%	8.8	27.7	35.8	21.9	5.8	100
R3 年度	人数	14	44	48	33	14	153
	割合%	9.2	28.7	31.4	21.5	9.2	100

年度	年齢	60-64歳	65-69歳	70-74歳	75-79歳	80歳以上	合計
R2年度	人数	17	59	59	25	8	168
	割合%	10.1	35.1	35.1	14.9	4.8	100
R1年度	人数	19	50	49	25	6	149
	割合%	12.8	33.5	32.9	16.8	4.0	100

表 18 未就業の主な理由(単位：人)

年度	就職中	病気	互助会活動	就業可能	その他	合計
R4年度	59	18	2	36	22	137
R3年度	64	19	0	24	46	153
R2年度	78	21	1	26	42	168
R1年度	60	26	3	23	37	149

(5) 技能講習会受講者への入会促進

派遣労働の就業及び会員拡大を目的に県連合会と連携して実施した技能講習会(保育補助スタッフ・介護補助スタッフ育成講習)受講者、またセンター独自で実施した(子育て支援スタッフ・清掃スタッフ育成講習)受講者を対象に、面談及びアフターフォローを行い、入会を勧め、加入につなげました。

5 安全就業の取組

(1) 安全巡回パトロールの実施

安全巡回パトロールを7月から10月にかけて計7回実施し、27か所の就業現場で安全保護具装着の指導や就業現場の危険個所の点検などを行いました。令和3年度に引き続き理事もパトロールに加わり、実施しました。

(2) 安全就業研修会の開催

今年度は、新型コロナウイルス感染拡大のため実施できませんでした。

(3) 安全就業推進大会の開催

令和4年度の安全就業推進大会は、3月22日(水)に出雲市民会館を会場に実施しました。内容は、当センターの産業医でもある島根大学名誉教授の塩飽先生に「高齢者が安全に健康に働くために」と題して、講演をいただきました。コロナ禍ということもあり、29名と参加者は少なかったです。

表 19 令和4年度までの安全就業推進大会開催状況

大会名	開催日	出席者数	場 所	内 容
第27回	R5.3.22	29名	出雲市民会館	講演「高齢者が安全に健康に働くために」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)

大会名	開催日	出席者数	場 所	内 容
第 26 回	R3. 3. 10	48 名	ビッグハート出雲	講演「労働災害防止と新型コロナ対策」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 25 回	R2. 2. 28	62 名	パルメイト出雲	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第 24 回	H31. 2. 28	88 名	出雲市民会館	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 23 回	H29. 11. 30	60 名	斐川文化会館	講演「作業の安全について」 講師：米田育郎(労働安全コンサルタント)
第 22 回	H29. 9. 26	45 名	パルメイト出雲	講演「老いても元気に社会参加」 講師：塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 21 回	H28. 11. 28	83 名	平田文化館	講演「老いても元気に社会参加」講師： 塩飽邦憲(島根大学名誉教授)
第 20 回	H28. 8. 26	72 名	パルメイト出雲	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第 19 回	H27. 11. 27	89 名	斐川文化会館	講演「交通安全について」 会員による意見・体験発表
第 18 回	H27. 8. 28	89 名	パルメイト出雲	寸劇「安全就業について」 ヒヤリ・ハット体験の収集
第 17 回	H26. 11. 27	68 名	パルメイト出雲	寸劇「交通安全指導」
第 16 回	H25. 12. 13	78 名	出雲体育館	救急講習「応急手当について」 出雲市消防署

(4) 安全ニュースの提供

安全ニュースについては、事務局便りの紙面を活用し、安全就業基準の順守、安全パトロールでの指摘事項や全シ協の安全就業ニュースの中から事故事例の紹介などについて掲載し、注意喚起を行いました。

(5) 70 歳到達運転会員及び 80 歳到達会員の面接

令和 4 年度も運転業務に就業中の満 70 歳に達した会員(対象者 61 名)及び満 80 歳に達した会員(対象者 77 名)で引続き就業を希望する会員について、健康面・安全面について安全就業委員が面接記録票(採点基準)に基づき面接を実施しました。面接の結果、全員が就業可能と判定されました。

(6) ヒヤリ・ハット体験の情報収集と活用

ヒヤリ・ハット体験について、会員から募集しましたが、応募がありませんでした。

(7) 安全就業スローガンの募集

全シ協において実施された「安全就業スローガン」の募集に 3 名から 17 名の応募があり、斐川地域の佐藤会員の「みんなで作ろう目指そう安全職場」を全国シルバー人材センター安全就業統一スローガンとして推薦しました。

(8) シルバー保険

就業中の傷害事故や賠償事故の補償のためにシルバー団体傷害保険及び賠償責任保険に加入しました。令和4年度には、9件の保険請求を行い、8件の給付を受けました。

(9) 事故発生状況

令和4年度の事故の発生件数は19件（前年度18件）で、前年度より1件増加しました。内訳は、就業中の傷害事故が4件（前年度3件）、賠償事故が9件（前年度9件）、就業途上の事故が0件（前年度0件）、派遣の怪我（労災）が3件（前年度4件）、派遣の物損事故が1件（前年度1件）、派遣の途上事故が2件（前年度1件）でした。

表 20 事故件数の推移

年度	R4	R3	R2	R1	H30	H29	H28	H27
傷害事故	4	3	3	8	11	2	11	6
賠償事故	9	9	14	9	13	17	15	12
就業途上事故	0	0	0	1	3	2	0	4
派遣労災事故	3	4	1	2	1	0	1	0
派遣賠償事故	1	1	0	1	1	1	1	0
派遣途上事故	2	1	0	1	1	1	1	0
合計	19	18	18	21	29	22	28	22

表 21 事故の発生状況について

(1) 傷害事故(発生件数：4件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	8/5 (金) 9:30 斐川, 男, 79歳 剪定作業	剪定作業中に熱中症により意識が無くなり、三脚から転落した。右手首橈骨骨折。	入院 22日 通院 5日
2	10/20 (木) 15:50 平田, 男, 78歳 剪定作業	6尺の三脚の上段(地上1.5~1.8m)で剪定作業をしていたところ、三脚の調整脚が動き、三脚と一緒に転倒した。右肩筋膜の損傷。全治2~3ヵ月。	通院 27日
3	12/26 (月) 10:30 出雲, 男, 65歳 窓拭き作業	窓拭き作業中に発注者宅の飼い犬(室内犬トイプードル)に咬まれて出血した。両足ふくらはぎの咬み傷。	通院 2日
4	1/11 (水) 11:10 出雲, 男, 77歳 剪定作業	樹木の剪定作業中に、地面から出ている木の根に足が引っ掛かり転倒し、その際に右肩を強打した。右肩の剥離骨折。全治2ヵ月。	通院中

(2) 賠償事故(発生件数：9件)

No.	発生日, 地域, 性別, 年齢, 受注件名	事故の状況	保険種類 修理金額 (円)
1	7/26 (火) 9:00 斐川, 男, 73歳 草刈作業	空き地の草刈作業中に、地面から露出していた水道のビニールパイプに接触して破損させた。	9,900円
2	8/4 (木) 11:30 斐川, 男, 75歳 校庭の除草作業	刈り草の回収作業でエネセンから帰る際に、走行中に右前のタイヤがパンクしたため、ハンドルを取られ、反対車線を超えて縁石に乗り上げ、歩道に侵入しガードパイプに接触して停車した。	75,647円 車両保険
3	8/8 (月) 10:30 出雲, 男, 82歳 公園除草作業	公園で草刈作業中に、刈払機で小石を跳ねて、隣接する駐車場に停めてあった車両の窓ガラスを破損させた。飛び石防止シート設置。	61,930円
4	8/18 (木) 15:00 斐川, 男, 81歳 病院の除草作業	病院の駐車場脇の緑地帯の草刈作業中に、刈払機で小石を跳ねて、駐車場に停めてあった車両のリアガラス、バンパー、リアドアを破損させた。飛び石防止ネット設置。	350,014円
5	9/7 (水) 11:30 大社, 男, 87歳 校庭内の草刈作業	校庭の草刈作業中に、刈払機で小石を跳ねて、近くに停めてあった車両の窓ガラスを破損させた。飛び石防止シート未設置。	306,200円
6	9/27 (火) 9:30 出雲, 男, 72歳 剪定後の回収作業	剪定後の回収作業で、トラックを移動させた際に、門扉の片方が風で動きトラックの後方に引っ掛かり、門扉のフレームが歪んでしまった。	84,260円 車両保険
7	10/12 (木) 15:30 斐川, 男, 73歳 剪定後の回収作業	剪定後の回収作業で、斐川からエネセンに枝葉を運搬中に、左後ろのダブルタイヤのビスが全て外れ、タイヤが2本とも脱輪した。	162,000円 車両保険
8	3/7 (火) 11:10 出雲, 男, 72歳 剪定後の回収作業	剪定後の回収作業で、道路上で軽ダンプトラックを方向転換しようとして後進させた際に、後ろに来ていた車両に接触させてしまった。	修理費未定 車両保険
9	3/27 (月) 17:00 出雲, 男, 77歳 剪定作業	樹木の伐採作業中、枝木を切って地面に落とした際に、枝木が隣接する倉庫の窓ガラスに接触して破損させた。	16,500円

(3) 労災事故(発生件数：3件) 派遣

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	4/4 (月) 13:00 大社, 女, 72歳 屋内施設清掃作業 (派遣)	1階にあるゴミ置き場からゴミ袋を2階へ上げる作業時に、ゴミが重かったためエレベーターを使用した。2階で降りる際にエレベーターの扉に肩をぶつけた。当日は痛みを感じながらも作業をして、翌日に他の派遣先で就業したが、痛みが酷くなった。	通院1日
2	9/4 (日) 20:15 出雲, 男, 69歳 食器洗浄作業	洗浄後の食器の入ったカゴを乾燥機に入れようとしてしゃがんだ時に、エプロの先を長靴で踏みバランスを崩して転倒し、顔面をカゴにぶつけた。	通院1日
3	9/24 (土) 13:30 出雲, 男, 73歳 古紙収集補助業務 (派遣)	ゆめタウン斐川で、古紙回収作業中に軽トラックの荷台から降りる際に、バランスを崩して転倒した。その時に右手でささえたと親指の付け根を打撲した。	通院7日

(4) 派遣の賠償事故(発生件数：1件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	6/10 (金) 8:15 平田, 男, 69歳 野菜の配達(派遣)	納品先の搬入口へバックで駐車しようとした際に、先に停まっていた車の右側後方に接触した。運転手に怪我はなかった。	派遣先の 車両保険

(5) 派遣 途上事故(発生件数：2件)

No.	発生日時, 地域, 性別年齢, 受注件名	事故の状況	程度
1	9/13 (火) 9:50 出雲, 女, 76歳 施設清掃作業 (派遣)	自転車で通勤途中に脇道の狭い通路で、ふらついて住宅の塀に左肩をぶつけ転倒し救急搬送された。	入院60日 通院中
2	10/28 (金) 10:50 出雲, 女, 72歳 洗濯物整理他	自動車出勤途中に、一時停止の交差点から発進した際に、左から来た車と衝突した。左肋骨の骨折。	通院4日

6 適正就業の取組

- (1) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第1号(臨時的かつ短期的な就業は月10日程度以内)及び第2号(軽易な業務に係る就業は、週20時間を超えない)に基づき、出雲地域383人、大社地域80人、河南地域40人の会員を対象に1年間(令和3年9月~令和4年8月)の就業状況を調査し、出雲地域で24人、大社地域で11人、

河南地域で3人が基準を超過していることが判明したため、その要因を調査し、改善対策を検討しました。

- (2) 適正就業基準に関する要綱第4条第1項第3号（同一発注者の施設管理業務、検針業務等については、同一会員の就業は5年を限度とする）に基づき調査し、対象となる5職種について、さっそく事務局だより2月号で募集し、応募のあったものについて、就業に向けた説明会や面談等を行い、見習い期間を設けた上で就業可能な会員に交代するよう進めました。なお、応募のない施設や応募はあったが、就業に至らなかった施設については現在就業中の会員に引き続き就業させることにしました。

7 普及啓発の取組

(1) チラシの配布

会員募集チラシを作成し、9月、3月の2回、市の方を通じて、全戸配布し、周知しました。また、技能講習受講者募集の新聞折込チラシに会員募集、入会説明会の案内記事も掲載し、周知を図りました。

(2) 会員向け情報提供

会員向け情報提供は、「事務局だより」（毎月発行）と「理事会便り」（理事会開催月の翌月発行）の二つの方法で行いました。

- (3) ハローワーク出雲の相談窓口で60歳以上の求職者に会員募集チラシ、また求人事業所にはシルバー派遣事業のチラシを配付してもらうよう依頼しました。雇用保険説明会については、新型コロナウイルス感染拡大のため昨年度に引き続き中止になりました。

(4) ホームページの活用

ホームページは、会員及び発注者に対する情報共有・提供手段としてきわめて有効です。理事会だよりを更新するとともに、事務局便りも、毎月更新しました。また、会員への情報発信の一つとして、就業募集一覧も公開し、毎月更新しています。今後も掲載情報をより豊富にするとともに情報の最新化に努めてまいります。

(5) ケーブルテレビの活用

ケーブルテレビのCM放送を通じて会員募集を図りました。

8 地区班

(1) 地区班会議の開催状況

地区班会議は、センターからの報告と会員からの質問及び意見交換等実施するものですが、新型コロナウイルス感染拡大のため中止しました。

(2) シルバーの日ボランティア活動

10月のシルバー普及啓発月間のボランティア活動については、各地区班で自主的に実施してもらいました。

表 22 令和4年度 地区班世話人名簿(令和4年4月1日現在)

地域	地区班名：世話人氏名(計41名)
出雲	今市：別所靖之、大津：河瀬正雄、塩冶・古志：佐々木進次、原俊夫 高松：元田恵子 四絡：福島勲、高浜：烏田博好、 川跡・鳶巣：高橋充男、南部：西村実成、神門：宮里訓夫、立花幸男 長浜・神西：布野良市
大社	杵築北東：荒木茂久、杵築西・南：川合敏正、遙堪：黒田治視、日御 碕：永見新吉
平田	平田：日野光男、瀧川充朗、灘分：常松好行、山口素直、国富：渡部 恒夫、原清美、久多美：恩田吉久、佐田尾修、東：曾田直美、角秀夫、 佐香：山岡洋治
多伎	田儀：川上雄平、岐久：内田武
湖陵・佐田	湖陵・佐田：吉川康夫
斐川	荘原1：河野清重、荘原2：福島弘、荘原3：山田吉二、出西：笠谷 博友、伊波野：野津富吉、今岡宏、直江：高野郁夫、佐藤正美、久木： 玉木公秀、出東：石原幹雄、尾原時夫

9 第5次中期事業計画(令和3年度～令和7年度)

昨年度策定した第5次中期事業計画において、数値目標を設定していますが、その中で、まず会員数についてですが、令和4年度末の目標980人に対して971人で、目標を9人下回りました。地域別に見ると出雲が目標470人に対して490人(+20人)、平田が目標155人に対して152人(-3人)、大社が目標103人に対して92人(-11人)、河南が目標50人に対して47人(-3人)、斐川が目標202人に対して190人(-12人)で目標を上回ったのは出雲地域だけという状況でした。

また、事業実績では請負・委任事業が対前年度比1%増を目標値にしていましたが、実績は0.02%増に留まりました。一方、派遣事業は、対前年度比2%増を目標値にしていましたが、実績は+13.5%で目標を大きく上回りました。

令和4年度において、特定資産として財政運営資金積立資産5,110千円の積立てを行い、今後の財政状況が悪化した場合の補填分として確保したところです。令和4年度決算においても、収支状況は+5,127千円となり、期末正味財産残高は57,852千円となり比較的安定した財政状況となりました。令和5年度10月からの導入が決まっているインボイス制度により自前財源から消費税負担が発生する可能性があり、今後も資金計画、予算執行の状況確認のため作成している資金繰表でチェックしながら、安定した財政運営に努めていかなければなりません。

令和3年度に策定した第5次中期事業基本計画に基づく各年度の事業計画の作成、実施を着実に進め、併せて的確な予算執行を推進していきます。

10 会議

(1) 総会

第 12 回(通算第 47 回)定時総会(R4. 6. 2、ビッグハート出雲 茶のスタジオ)

来賓：無し

報告：令和 3 年度収支補正予算、令和 4 年度事業計画及び収支予算

議案：令和 3 年度事業報告・収支決算・監査報告、理事長への権限委任

表 23 総会出席状況

総会名	開催日	出席者数	議決書面	委任状	会場
第 47 回(定時総会)	R4. 6. 2	23	584	0	ビッグハート出雲
第 46 回(定時総会)	R3. 6. 2	17	560	0	ビッグハート出雲
第 45 回(定時総会)	R2. 6. 2	14	643	0	シルバー人材センター
第 44 回(定時総会)	R1. 5. 30	103	378	113	ビッグハート出雲
第 43 回(定時総会)	H30. 5. 30	117	425	76	ビッグハート出雲
第 42 回(定時総会)	H29. 6. 6	129	354	104	ビッグハート出雲
第 41 回(定時総会)	H28. 6. 7	115	229	121	ビッグハート出雲
第 40 回(臨時総会)	H27. 8. 28	89	272	162	パルメイト出雲
第 39 回(定時総会)	H27. 5. 28	158	-	365	ビッグハート出雲
第 38 回(臨時総会)	H27. 2. 3	141	-		ビッグハート出雲
第 37 回(定時総会)	H26. 5. 28	149	-		ビッグハート出雲
第 36 回(通常総会)	H25. 5. 27	141	-		ビッグハート出雲

(2) 理事会

理事会は、4 月、5 月、6 月、8 月、10 月、12 月、2 月、3 月の 8 回の定例会を開催しました。

第 1 回(R4. 4. 19、センター、理事 11 名中 11 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

報告：事業実績、業務報告、第 1 回補正予算修正に係る専決処分の報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、入会説明会集計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、品質管理のアンケート調査結果、出雲市家体育児訪問サポート事業、令和 4 年度事務分担表

議事：正会員の承認、個人情報保護に関する規程の全部改正、個人情報保護基本方針の全部改正

協議：令和 4 年度定時総会の議題及び開催方法

第 2 回(R4. 5. 10、センター、理事 11 名中 10 名出席、監事 2 名中 2 名出席)

報告：業務報告、定例監査結果報告書、資金繰表

議案：正会員の承認、公益社団法人出雲市シルバー人材センター令和 3 年度事業報告及び収支決算・監査報告、第 12 回(通算第 47 回)定時総会の開催及び書面議決

第 3 回(R4. 6. 21)センター、理事 11 名中 10 名出席、監事 2 名中 1 名出席)

報告：事業実績、業務報告、定時総会の結果、派遣事業及び受託事業の各種統

計、監査の実施、資金繰表

議案：正会員の承認

協議：B級野菜市当番表

第4回(R4.8.16)センター、理事11名中10名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、剪定・除草地域別状況、安全パトロール

議案：正会員の承認

その他：空き家協定

第5回(R4.10.18、センター、理事11名中10名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、定例監査結果報告書、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、上半期における事故状況

議案：正会員の承認

第6回(R4.12.20、センター、理事11名中9名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表、出雲市ふるさと寄附返礼品(体験型サービス)提案申込書、シルバー人材センターの役割の重点化

議案：正会員の承認

協議：今後の事業実施について(新型コロナ感染拡大を踏まえて)

第7回(R5.2.21、センター、理事11名中9名出席、監事2名中2名出席)

報告：事業実績、業務報告、定例監査結果報告書、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、令和4年度第1回補正予算(案)、役員立候補管理委員会委員の選任

協議：今後の事業実施について(新型コロナ感染拡大を踏まえて)、B級野菜市当番表(案)及び令和4年度会員別実績

第8回(R5.3.13、センター、理事11名中10名出席、監事2名中1名出席)

報告：事業実績、業務報告、適正就業委員会の開催結果、第1回役員立候補管理委員会の開催結果、派遣事業及び受託事業の各種統計、正味財産増減計算書における収支状況及び資金繰表

議案：正会員の承認、役員の報酬等及び費用に関する規程の一部改正、高年齢事務局長の採用、就業規則の一部改正、職員給与規則の一部改正、専門員雇用規則の一部改正、役員立候補管理委員会委員の選任、令和5年度事業計画(案)及び収支予算(案)、特定費用準備資金の保有

協議：今後の事業実施について(新型コロナ感染拡大を踏まえて)

表 24 令和 4 年度 理事・監事名簿

役職	氏名	所属委員会(○印は、委員長)	就任
理事長	高見英明	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
副理事長	長廻國夫	○理事・監事候補者選考委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	H21.5
副理事長	高橋充男	○適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H26.5
常務理事	馬庭 隆	中期事業基本計画推進委員会、	R1.5
理事	原 重利	○安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H27.5
理事	高野郁夫	安全就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会、理事・監事候補者選考委員会	H27.5
理事	日野光男	適正就業委員会、中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	土江広敏	中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	川上雄平	中期事業基本計画策定推進委員会	R1.5
理事	久津名勝敏	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
理事	加茂 司	中期事業基本計画策定推進委員会	R3.6
監事	加納千久		H27.5
監事	中島健二		R3.6

任期：令和 3 年 6 月 2 日から令和 5 年度定時総会終了まで

(3) 委員会

安全就業委員会、適正就業委員会について、下記のとおり委員会を開催し、協議を重ねました。また、中期事業基本計画推進委員会の所管事項については、理事会の中で協議を行いました。

表 25 令和 4 年度 委員会開催状況

表 25-1 ①安全就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第 1 回委員会 (R4. 6. 30)	原重利、高野郁夫、水師末富、米山純正	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐
第 2 回委員会 (R4. 12. 23)	原重利、高野郁夫、水師末富、米山純正	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐
第 3 回委員会 (R5. 3. 28)	原重利、高野郁夫、米山純正	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐

表 25-2 ②適正就業委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第 1 回委員会 (R5. 2. 14)	高橋充男、日野光男、鶴原清、中島絹夫	高見理事長、福島補佐
第 2 回委員会 (R5. 3. 8)	高橋充男、日野光男、鶴原清、中島絹夫	高見理事長、馬庭常務理事 福島補佐

表 25-3 ③中期事業基本計画推進委員会

会議名と開催日	委員出席者	事務局出席者
第1回委員会 (R4. 10. 18 理事会)	長廻國夫、高橋充男、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第2回委員会 (R4. 12. 20 理事会)	高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第3回委員会 (R5. 2. 21 理事会)	長廻國夫、高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、加茂司	高見理事長 馬庭常務理事
第4回委員会 (R5. 3. 13 理事会)	長廻國夫、高橋充男、原重利、高野郁夫、日野光男、土江広敏、川上雄平、久津名勝敏、	高見理事長 馬庭常務理事

④理事及び監事候補者選考委員会

令和4年度は案件がなく、開催していません。

⑤その他

第1回役員立候補管理委員会 (R5. 3. 9)

役員選任手続きに関する通知及び役員立候補に関する告示等諸手続きについて確認及び審査を実施しました。

(4) 監査会

令和4年度は、定例監査を4か月に1回実施しました。実施した月は4月、8月、12月の3回です。また5月には総括監査会(R4. 5. 9 令和3年度会計対象)を実施し、合わせて4回の監査会を開催しました。なお、事務局では、指摘された事項については、可及的速やかに改善措置をとるようにしています。

表 26 令和4年度 定例監査会での指摘事項

定例監査会	主な指摘事項
第1回(R4. 4. 20)	・業務監査で、大社地域担当専門員の朝1時間の恒常的な時間外勤務の是正について検討するよう指摘があった。
第2回(R4. 8. 18)	・特に指摘事項なし
第3回(R4. 12. 16)	・会計監査で、長期未収金の回収について、状況によっては訪問調査等も実施することが必要との指摘があった。 ・業務監査で、まだ是正が図られていない大社地域担当専門員の朝1時間の恒常的な時間外勤務について再度、是正を図るよう指摘があった。

11 規程等の整備状況

公益社団法人としての基本の定めが定款で、いわばシルバーの「憲法」ともいえるものですが、組織経営・事業運営をするうえでは、より詳細な取り決めが必要となります。これが各種の規約、規程、規則、要綱などで、実務は、これらの規程等に依拠して行われます。しかし、規程等が欠けていたり、内容が不備のままであったりしては日常

業務を適切に行うことはできません。

センターの規程等については、必要なものが制定されていない、長年放置され必要な改正等が行われていない、規程等の中での用語や記述・表記に整合性を欠くものがあるなど不備な状況となっていました。

こうしたことから、逐次、規程等の制定・改廃を行ってまいりましたが、未整備の規程等がまだあることから引き続き、適切な法制環境の整備に努めてまいります。

表 27 センターの現行規程等一覧 (令和 5 年 3 月 31 日現在)

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
1 定款	1 定款	H25. 4. 1	R3. 6. 2
2 総規	2 顕彰規程	H17. 4. 1	H28. 4. 1
2 総規	5 個人情報の保護に関する規程	H18. 4. 1	R4. 4. 1
2 総規	6 規程等の整備に関する規程	H27. 12. 8	H27. 12. 8
2 総規	7 特定個人情報事務取扱規則	H28. 1. 1	H28. 1. 1
2 総規	8 特定個人情報取扱基本方針	H28. 1. 1	H28. 1. 1
2 総規	9 個人情報保護基本方針	H28. 1. 1	R4. 4. 1
2 総規	10 情報公開に関する規程	H29. 4. 1	H29. 4. 1
3 会員	1 会員の就業規約	H17. 4. 1	H28. 6. 7
3 会員	2 配分金規約	H17. 4. 1	H28. 6. 7
3 会員	5 会員会費規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
4 役員	1 理事及び監事候補者選考要綱	H17. 4. 1	H23. 10. 1
4 役員	3 役員の報酬等及び費用に関する規程	H25. 4. 1	R2. 6. 17
4 役員	4 執行役員会開催要項	H27. 10. 29	H27. 10. 29
4 役員	5 役員立候補の手續に関する規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
4 役員	6 役員立候補管理委員会要綱	H29. 3. 14	H29. 3. 14
5 総会	1 総会運営規約	H28. 6. 7	H28. 6. 7
6 理事会	1 理事会運営規程	H27. 8. 11	R1. 8. 20
6 理事会	2 理事会傍聴規則	H27. 8. 11	H27. 8. 11
7 組織	1 地区班組織設置要綱	H17. 4. 1	H28. 12. 13
7 組織	10 地区班会議開催要項	H27. 10. 13	H27. 10. 13
7 組織	13 安全就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	14 適正就業の基準に関する要綱	H28. 4. 1	H28. 4. 1
7 組織	15 作業別安全就業基準に関する要領	H29. 2. 14	H29. 2. 14
7 組織	16 委員会設置規程	H28. 7. 12	H28. 7. 12
7 組織	17 地区班交付金規則	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	18 女性部会規程	H30. 1. 15	H30. 1. 15
7 組織	19 作業班に関する要綱	H31. 4. 1	H31. 4. 1
8 事務	1 財務規程	H17. 4. 1	R4. 4. 1
8 事務	4 事務処理運営要綱	H17. 4. 1	H17. 4. 1

分類	規程等の名称	最初施行日	最終施行日
8 事務	6 旅費規程	H17. 4. 1	H17. 4. 1
8 事務	7 事務費規程	H25. 4. 1	R3. 6. 15
8 事務	8 補助金等交付規則	H27. 4. 1	H27. 4. 1
8 事務	9 委員会委員の報酬及び旅費の支給に関する規則	H27. 8. 11	H29. 3. 14
8 事務	10 事務規程	H27. 10. 13	H29. 4. 1
8 事務	11 事務局業務の一部を会員に依頼する場合の取り扱いに関する要項	H27. 11. 1	H30. 7. 9
8 事務	12 特定費用準備資金等取扱規程	H28. 3. 8	H28. 3. 8
8 事務	13 会議出席者に対する報酬及び旅費の支給に関する規則	H28. 7. 12	H28. 7. 12
8 事務	14 センター所有車両運行管理規程	H30. 4. 1	R4. 4. 1
8 事務	16 除草請負業務に係る見積基準及び施工等単価に関する規則	H30. 4. 1	R1. 10. 1
8 事務	17 損害賠償事案処理事務手数料徴収規則	H30. 4. 1	H30. 4. 1
8 事務	18 B級野菜市開催要項	H30. 4. 1	R1. 8. 20
8 事務	19 空家等点検サービス実施要項	H30. 4. 1	H31. 4. 1
9 職員	1 職員就業規則	H17. 4. 1	R5. 3. 13
9 職員	2 職員給与規則	H17. 4. 1	R3. 4. 1
9 職員	10 職員退職手当要綱	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	11 職員採用試験規程	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	12 パート職員規則	H28. 6. 14	H28. 6. 14
9 職員	13 高年齢事務局長の採用等に関する規則	H28. 6. 14	H30. 6. 1
9 職員	14 職員福利厚生要綱	H28. 6. 14	R3. 6. 15
9 職員	15 専門員雇用規則	R3. 4. 1	R3. 4. 1

12 事務局

「適正就業ガイドライン」による除草請負業務の見積基準に基づく見積調査実施のため1名の業務専門員を雇用しました。また、出雲地域の除草業務への対応のため、短期間もう1名業務専門員を雇用しました。

派遣事業の実績が大きく伸びてきて、契約する事業所数も100社以上となり、現行人員の中で派遣事業の体制を強化し業務を推進しました。

厳しい財政状況を打開することと、適正就業を徹底していくことの両立を図ることは大変なことですが、業務全般を考慮し、適宜、事務分担を見直していくなど、効率的な事務執行に努めてまいりました。来年度も引き続き、組織体制について検証し、見直すべきところは見直し、事務局運営の更なる改善を図っていきます。

表 28 令和 4 年度 職員名簿

役職名		氏名
事務局長		常務理事兼務 馬庭隆(管理課長事務取扱)
業務課長		高橋正樹
管理課課長補佐		福島勉(兼業務課長補佐)
業務課職員		勝田善富(兼管理課)係長、松井秀美(兼管理課)主任
専門員	サポート事業	坂根秀樹、青木祐美、芦田美千代
	業務	持田清次、吉田正弘、藤江廣一、須山宏幸、坂根洋二、渡部利雄
	経理	細田恵子
専門員(生涯現役促進協議会へ出向) ※事業は R3 年度で終了しており、その精算事務対応のため		吉田功、兒玉光弘、竹田博

以上